関西経済同友会
Kansai Association of Corporate Executives

2017-T-01

Well-Being新産業創造と世界最高水準の「日本型ＩＲ」に向けた夢洲まちづくりへの提言

2017年（平成29年） 8月

一般社団法人　関西経済同友会

万博&MICE・IR推進委員会

【目次】

はじめに ―― 3

提言骨子 ―― 4

提言1：夢洲まちづくりを通して、Well－Being Resort－Cityの実現を
～夢洲まちづくり＆IR＆万博のコンセプトを連動させ、相乗効果を発揮～ ―― 5

提言2：夢洲における新産業創造のため、エコシステムの構築を ―― 9

提言3：エコシステム構築に必要なプラットフォームとなるコンソーシアムの設立を ―― 11

夢洲の各施設体験できる次世代サービスの具体イメージ例（Well-Being関連） ―― 15

イメージ写真例 ―― 17

【参考資料】 Well-Beingコンソーシアムを活用した新産業・新たなサービスのイメージ ―― 19

平成29年度 万博＆MICE・IR推進委員会 活動実績 ―― 23

平成29年度 万博＆MICE・IR推進委員会 委員会名簿 ―― 24

1．はじめに

夢洲におけるMICE・IR（統合型リゾート）の整備ならびに国際博覧会（万博）の誘致が、大阪・関西のみならず、わが国全体の経済活性化のために期待されている。

IRを巡っては、2016年12月の特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律（IR推進法）成立後、2017年4月には政府が特定複合観光施設区域推進本部（IR推進本部）を設立し、今秋の臨時国会でのIR実施法の成立を目指している。また、大阪府・大阪市でもIR推進局が設立され、IR基本構想の策定に向け、基本コンセプトや導入機能、施設等の検討が進められている。

関西経済同友会では、こうした動きに先駆け2012年より、MICE･IRの意義やコンセプト、ギャンブル依存症対策、IR開業に伴う経済効果などについて提言してきた。2015年１月には、エンターテイメント・ウェルネス・MICEの３つのテーマからなる「大阪・関西らしい世界初のスマートIRシティ」の実現を目指すコンセプト提言を発表。2016年11月には、提言「事業者募集要項に盛り込むべき事項」の中で、これからの新たなIRモデルとして、ウェルネスIRの実現、およびウェルネスをコンセプトにした夢洲のまちづくりを通じて、夢洲を新サービス実証の場に活用するべきなどと主張してきた。

そこで今年度、当委員会では、夢洲におけるウェルネスを含めたまちづくりのあり方について調査・研究を継続。ウェルネスに社会的・経済的な概念も加えたウェルビーイング※1をキーコンセプトに掲げるとともに、データ経済が急激に進むデジタル革命のなか、「Society5.0」の社会をいかに実現していくか検討を行った。そして、ウェルビーイングの基礎となる健康医療研究機関とライフサイエンス産業が集積している関西の強みを際立たせた上で、関西ならではの世界最高水準のIR、ならびにIRをトリガーとする新産業創造都市・夢洲がどのようにあるべきかを取り纏めた。

本提言は、大阪府市・経済界が取り纏めた「夢洲まちづくり構想」において、夢洲へ導入すべきコンセプトとして「ACTIVE LIFE CREATION」、「BUSINESSMODEL SHOWCASE」等を掲げ、「QOL（＝Quality Of Life）をさらに高める」「新しいビジネス」などをキーワードに、国際観光拠点形成と産業創造の共創システムを示唆している方向性と合致する。また夢洲に誘致が進められている万博（テーマ：「いのち輝く未来社会のデザイン“Designing Future Society Our Lives”～多様で心身ともに健康な生き方・持続可能な社会・経済システム～」）が描く近未来の方針と、本提言が志向する近未来のビジョンも一致する。

大阪府・大阪市におかれては、夢洲においてウェルビーイングに関する新産業創造がなされること、そのためにもデジタル革命に対応した実証フィールドが展開出来るような基盤整備がなされるように求めたい。また、「大阪IR構想」の中にウェルビーイングの要素を取り入れるとともに、事業者募集要項への反映をして頂きたい。

政府のIR推進本部におかれては、「日本型IR」を検討する中で、ウェルビーイングのコンセプトについても、「日本的なもの」やホスピタリティ・おもてなしの一翼を担うものとして検討頂きたい。

さらにIR事業者に対しては、これらを前提としたIRの設計をお願いする。

本提言が、夢洲と日本型IRの近未来を拓き、人々の幸せと経済成長に貢献する一助となるよう願っている。

※1：Well-Being
心と身体の健康だけでなく、社会とのつながりや経済的な安定も含む概念で、身体的、精神的、社会的に良好な状態(WHO)

2. 提言骨子

世界各国でIRが整備され、競合していくなか、大阪・関西は他IRと差別化し、持続可能な世界屈指のIRとすることが不可欠である。そのためには、大阪・関西が強みとするウェルビーイングに関するコンテンツを付加し、産官学共創で新たなサービスを創造し続ける価値創造型のIRモデルを構築することにより、世界、とくに経済成長が進むアジアの富裕層や中間層、ビジネスエグゼクティブ、女性、ファミリー層など多様な人々を来訪させ、リピーターを増やしていくことが必要である。夢洲のまちづくりも世界規模で進む第4次産業革命と日本が目指す「Society5.0」の時代を見据え、IR、万博を包含しながら長期的な視点で開発が行われなくてはならない。

そこで、「日本型IR」を含む夢洲のこれからのまちづくりのため、下記3点の提言を行う。

提言１：夢洲まちづくりを通して、Well－Being Resort－Cityの実現を
～夢洲まちづくり＆IR＆万博のコンセプトを連動させ、相乗効果を発揮～

夢洲まちづくり構想や、万博の基本理念を生かすため、夢洲をWell－Being Resort－Cityとして整備することを提唱する。そして、これを通じて、①世界最高水準の国際観光リゾート拠点の形成、②Well－Being産業に関するイノベーションを起こすための実証フィールドの整備、③大阪・関西に住まう人々のQOL向上に資する健康長寿都市の創造、④人材・情報・投資を呼び込む仕組みの構築、を達成すべきである。

提言２：夢洲における新産業・都市創造のため、エコシステムの構築を

夢洲を新産業創造の拠点とするため、夢洲ならではのエコシステムを構築していく必要がある。具体的には、夢洲を訪れる観光客などに対して、各事業者や産学が連携して、革新的な商品やサービスを提供するとともに、そこからビッグデータを取得、分析し、提供者へフィードバックすることで、更なるイノベーションへと繋げていくものである。またビッグデータを安全に管理、運用する組織（→提言３へ）も必要となる。

提言３：エコシステム構築に必要なプラットフォームとなるコンソーシアムを
設置し、夢洲エリア全体をライフログデータの活用特区に

夢洲におけるエコシステムを支えるためのプラットフォーム組織として「Well－Beingコンソーシアム」の設立を求める。同組織は、夢洲実証フィールドの管理・運営や、ビッグデータの処理・分析を行うもので、公的な組織が担うべきである。

また、ビッグデータの中でも、とりわけライフログデータの活用が重要となるが、制度・ルールなどが未整備であるため、夢洲エリア全体をライフログデータの活用特区とすることを求める。

提言１：夢洲まちづくりを通して、Well－Being Resort－Cityの実現を ～夢洲まちづくり＆IR＆万博のコンセプトを連動させ、相乗効果を発揮～

夢洲まちづくり構想や、万博の基本理念を生かすため、夢洲をWell－Being Resort－Cityとして整備することを提唱する。これを通じて、①世界最高水準の国際観光リゾート拠点の形成、②ウェルビーイング産業に関するイノベーションを起こすための実証フィールドの整備、③大阪・関西に住まう人々のQOL向上に資する健康長寿都市の創造、④人材・情報・投資を呼び込む仕組みの構築、の４つを達成するべきである。

夢洲は既存のまちとは異なり、今後新たにまちづくりが行われるエリアとなる。そのため、ウェルネスサービスやデジタル革命に適合した新たな高度インフラの整備が可能である。また、IRを起点として、世界中から来訪者、とりわけリピーターを呼び込むことが出来る。さらに、万博の開催は、未来社会、未来都市の創造につながる。夢洲をWell－Being Resort－Cityとして整備することは、これらの相乗効果を最大限に引き出すことに大きく寄与する。

【参考】これまでの当会・大阪府市などの動き

■ 大阪府市・経済界 夢洲まちづくり構想(案)

□ JAPAN ENTERTAIMENT
＝大阪・関西・日本観光の要となる独創性に富む国際的エンターテイメント拠点形成

□BUSINESSMODEL SHOWCASE
＝新しいビジネスにつながる技術やノウハウを世界第1級のMICE拠点を中心にショーケース化し、国内外に発信

□ ACTIVE LIFE CREATION
＝健康で活き活きとした生活をエンジョイできる革新的な技術等の創出と体験

■ 関西経済同友会 MICE・IR推進委員会 2015年1月コンセプト提言

「エンターテイメント」「MICE」「ウェルネス」の異なる複数テーマで、富裕層から家族連れまで3世代の幅広い集客を実現。世界最高水準のスマートシティとしてショーケース化

■ 関西経済同友会 関西MICE・IR推進委員会」 2016年11月第4分科会提言

IR及び夢洲全体のまちづくりのコンセプトの柱の１つに「ウェルネス」を位置づける
夢洲をフィールドに3つのLIFE(生命・生活・人生)を豊かにする世界市場創造
従来のIRには無いスケールでの「ウェルネスIR」を実現し、国際競争力を高める

■ 2025年国際博覧検討会報告書

基本理念(骨子)
□これからの人類の生き方とは
□人々の好奇心を刺激し、幸福な生き方と社会・経済の未来像を共創する
テーマ
「いのち輝く未来社会のデザイン」 Designing Future Society for Our Lives
サブテーマ
□多様で心身ともに健康な生き方　　□持続可能な社会・経済システム

夢洲Smart-Well Being Resort-City
輝くLIFE（生命・生活・人生）　×産業×都市が成長し続ける未来創造実証都市



（各ねらいの詳細は次ページに記載）

Well-Being Resort-City によって左記コンセプトを実現

IRと国際博覧会の相乗効果
「いのち輝く未来社会のデザイン」
Designing Future Society for Our Lives

IR・国際博覧会・夢洲開発のコンセプトを連動させ、
全世界の健康・長寿に貢献

■一過性のイベントではなく、未来社会、未来都市を創造する計画は、恒久的な波及効果が得られ、国際博覧会の候補地選定において有利

■インフラ整備の共通化を図ることにより、双方のコストダウン、国際博覧会のコア施設をレガシーとして活用

■Society5.0の世界を先導するイノベーションリゾート

ねらい 1

世界最高水準の国際観光リゾート拠点の形成

- 世界につながるゲートウェイとして西日本の一大拠点
- 都心や周辺都市との高速道路ネットワークが整備されており、交通至便
- ユニバーサル・スタジオ・ジャパンや海遊館等の観光資源や野球場やアリーナ等のスポーツ施設が付近に集積

■非日常空間を体感できる環境の形成
■関西一円に集積する世界的観光資源により厚み
■伝統芸能等を体感/発信できる機能を導入
■メディカル、美容、スポーツ、フード等をテーマに体験型・交流型の要素を取り入れた旅行形態を提供
■競合するIRにはない価値共創型サービスとして国際的な競争力向上

ねらい 3

健康で活き活きとした生活をエンジョイできる健康長寿都市の創造

- 超高齢社会に対応し、健康で活き活きとした生活をエンジョイできる環境を提供できる環境を構築することが、日本にとっての最大の課題
- 関西・大阪は日本の中でも、少子高齢化が急速に進行

■関西・大阪で暮らしたいと思える新たな魅力を創造
“アジアの奥様から選ばれる都市”に
■現在、関西・大阪に居住している人々の生活の質（QOL）を向上する環境を構築
■関西が誇る「笑い」の文化と健康のシナジー効果

【備考】大阪におけるライフサイエンス分野の開発としては、中之島やうめきたでも検討がされているが、中之島では専イフデザインイノベーションによる新産業創出や人材育成を担うことが想定される。一方夢洲では、新産業の実用化に医療系クラスターでの研究・開発に利活用出来ることとする。

ねらい 2

Well-Being産業のイノベーション実証フィールド

- 関西圏は、大学・研究機関、企業等が集積する世界有数のライフ・バイオ領域の産業クラスター
- 関連技術を持つ中堅・中小企業や食品、運動等の多様なヘルスケア関連企業も集積
- 新規に建設するものであり、以前から居住していた住民との調整が不要
- 海によって分離された区画で、実証フィールドとして最適な立地と面積

■体験した来訪者・滞在者のライフデータを取得し、サービスの更なる改良や効果のエデンスとして、イノベーションメカニズムを促進
■国家戦略特区を活用し、ライフデータ取得、活用に関する規制を緩和
■短期的来訪者だけでなく、住機能を導入し、健康な方のライフデータを長期継続的に取得

ねらい 4

人材・情報・投資を呼び込み関西・日本経済に貢献

- 東京一極集中の弊害が叫ばれ、是正が求められてきたにもかかわらず、一極集中の流れが続いている
- 世界、とくにアジアとの結び着きを強め、東京との比較ではなく、アジアの活力を取り込む“ルック・ウエスト”を重視し、世界で「KANSAI」の存在感を高める

■世界の関西に成長するためには、世界最高の人材・投資を呼び込む
■人材のグローバル化とともに人材の獲得競争が激化しているが、人材の呼び込みにおいては経済状況・研究環境とともに、居住環境が大きな影響
■世界から人材・情報・投資を呼び込むには、オンリーワンの特徴・基盤が必要であり、Well-Beingがその中核理念

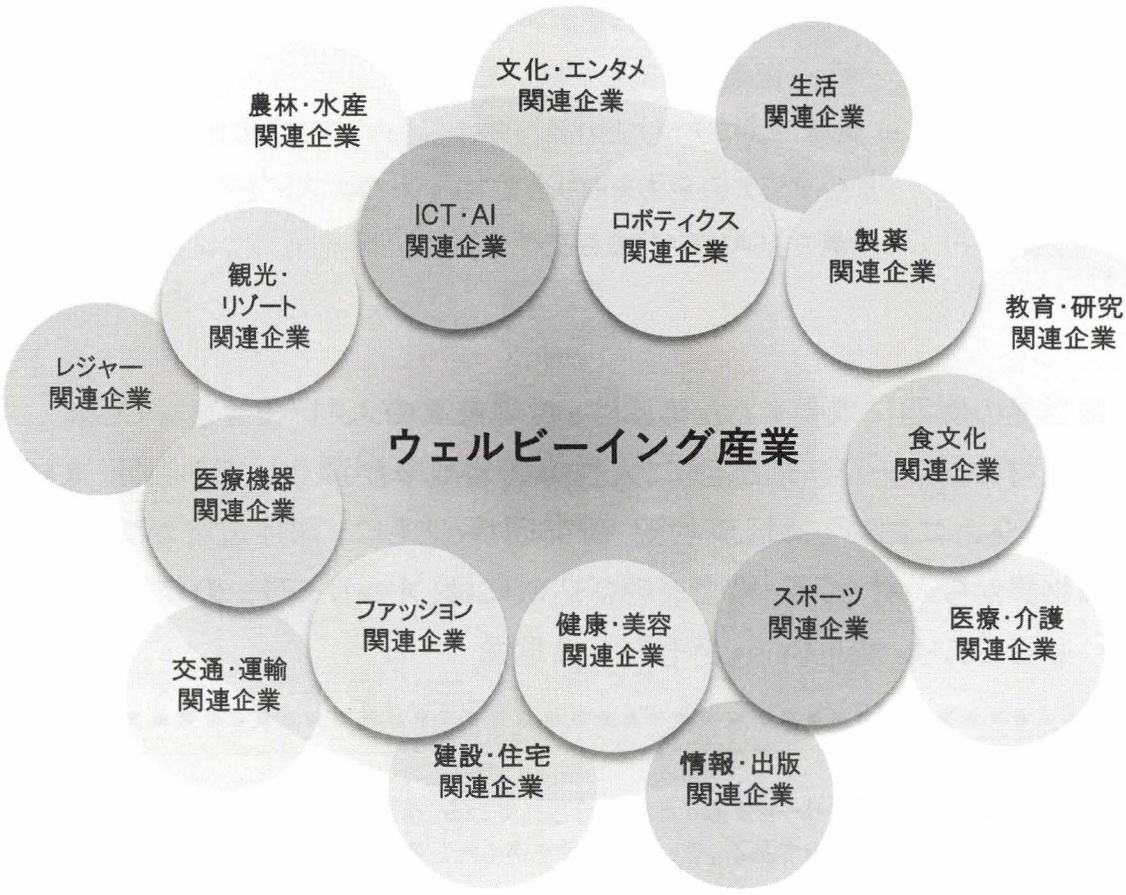
門性の高い研究を行い、関西の医療産業をリードすることが期待されている。また、うめきたでは医療分野にとどまらずラ向けた「実証研究フィールド」として活用すべきである。そして、夢洲で得られた各種データを、うめきた、中之島および関西

提言２：夢洲における新産業・都市創造のため、エコシステムの構築を

夢洲をウェルビーイング産業などの新産業創造の拠点として世界からの投資を呼び込むには、夢洲ならではのエコシステムが必要である。具体的には、まず、事業者と産学官が連携し、世界中から訪れる観光客や滞在者に対して、心身の健康、安心安全を追求した革新的な商品やサービス（→P15・16に例示）を都市スケールで提供する。そして、観光客などが商品やサービスを体験する際に、様々なビッグデータを取得することで、それを分析し提供者にフィードバックする仕組みを作るものである。

なお、ビッグデータを取得、解析し、提供者にフィードバックしていくには、データを安全に管理、運用出来る組織が必要となる。したがって、そのためのプラットフォーム組織の整備（→詳細は提言３へ）も必要となる。

≪ウェルビーイング産業のイメージ≫

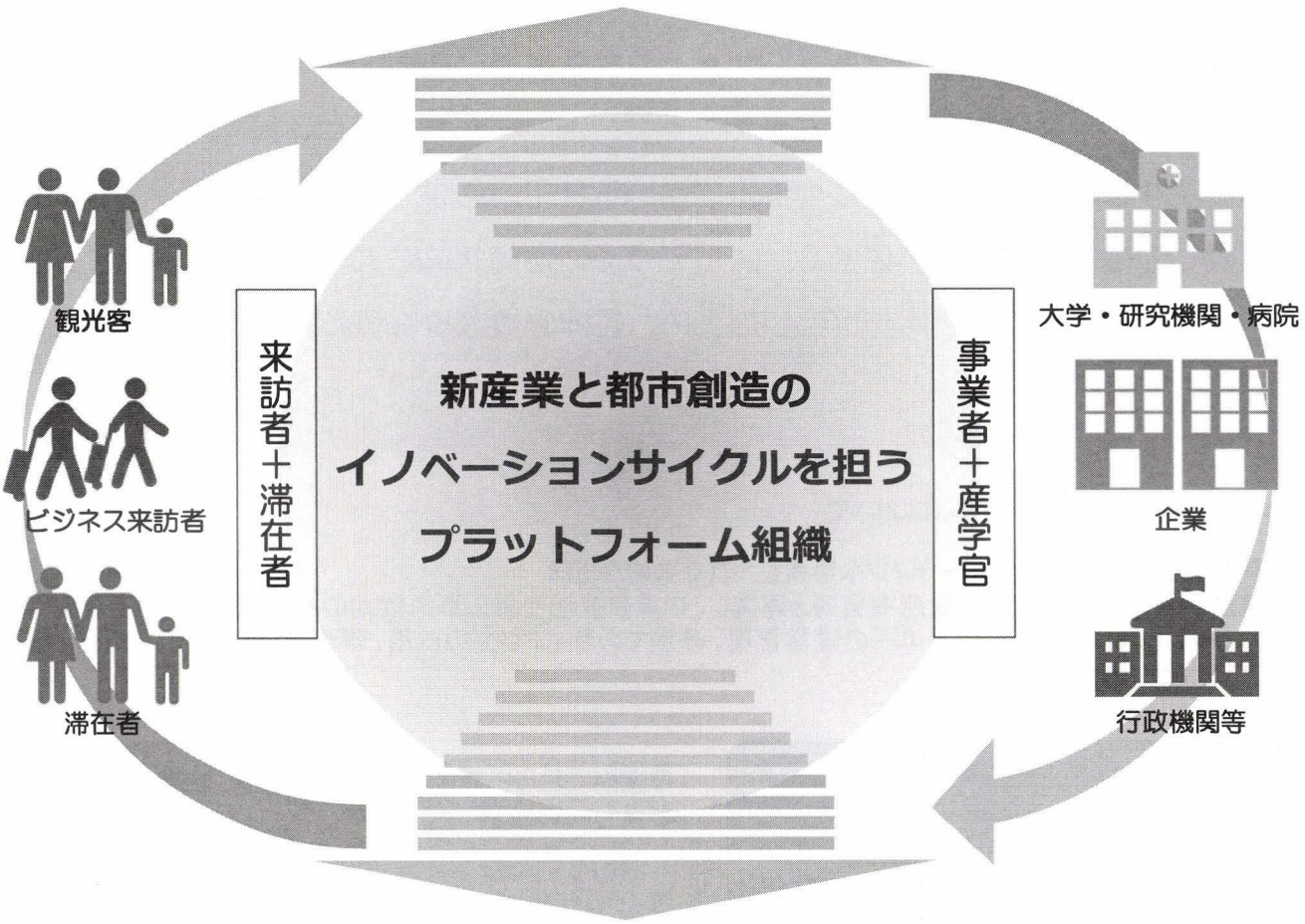


■ ウェルビーイング産業 を創造

革新的な商品やサービスを体験することによって得られた様々なデータを解析し、提供者に対してフィードバックすることで、企業などのさらなるイノベーションを促進する

- 商品やサービスの効用に関するデータ
- 生活習慣と健康に関するデータ　　等

≪夢洲におけるエコシステムのイメージ≫



■ ウェルビーイング 都市 を創造

事業者と産学官が連携し、国内外の最先端の技術・ノウハウを結集し、世界中から訪れる観光客や滞在者に対し、心身の健康、安心安全を追求した革新的な商品やサービスを都市スケールで提供

- 3つのLIFE(生命・生活・人生)の質を高めるQOL(Quality of Life)都市
- 美しい自然・豊かな文化・多様な社会資源を活かす創造都市
- 民族・国籍を問わず、人々の幸せを希求する都市
- 子どもや高齢者、障がい者等に優しいノーマライゼーション都市

提言３：エコシステム構築に必要なプラットフォームとなるコンソーシアムを設置し、夢洲エリア全体をライフログデータの活用特区に

夢洲におけるエコシステム支えるため、前述のプラットフォーム組織として「Well－Beingコンソーシアム」の設立を提言する。同コンソーシアムでは、①夢洲実証フィールドの運営・管理、②夢洲で取得されたビッグデータの管理・分析、③夢洲の民間事業者などに対するマッチング、④夢洲におけるスタートアップへのサポート機能、を備えるものとする。また、ビッグデータの処理・分析を行うことから一民間企業のみではなく、公的な組織が担うことが求められる。

なお、ウェルビーイング産業に関する新産業創造のためには、ビッグデータの中でも、とりわけライフログデータ※2の活用が重要である。しかしながら現在、データの利活用等に関する制度・ルールなどの整備が進められているが、ライフログデータを巡る市場に関しては未整備の状態にある。よって今後の整備状況によっては、夢洲エリア全体をライフログデータの活用特区とした上で、各種必要な規制緩和（個人情報管理等）も行うべきである。

■Well-Beingコンソーシアムについて

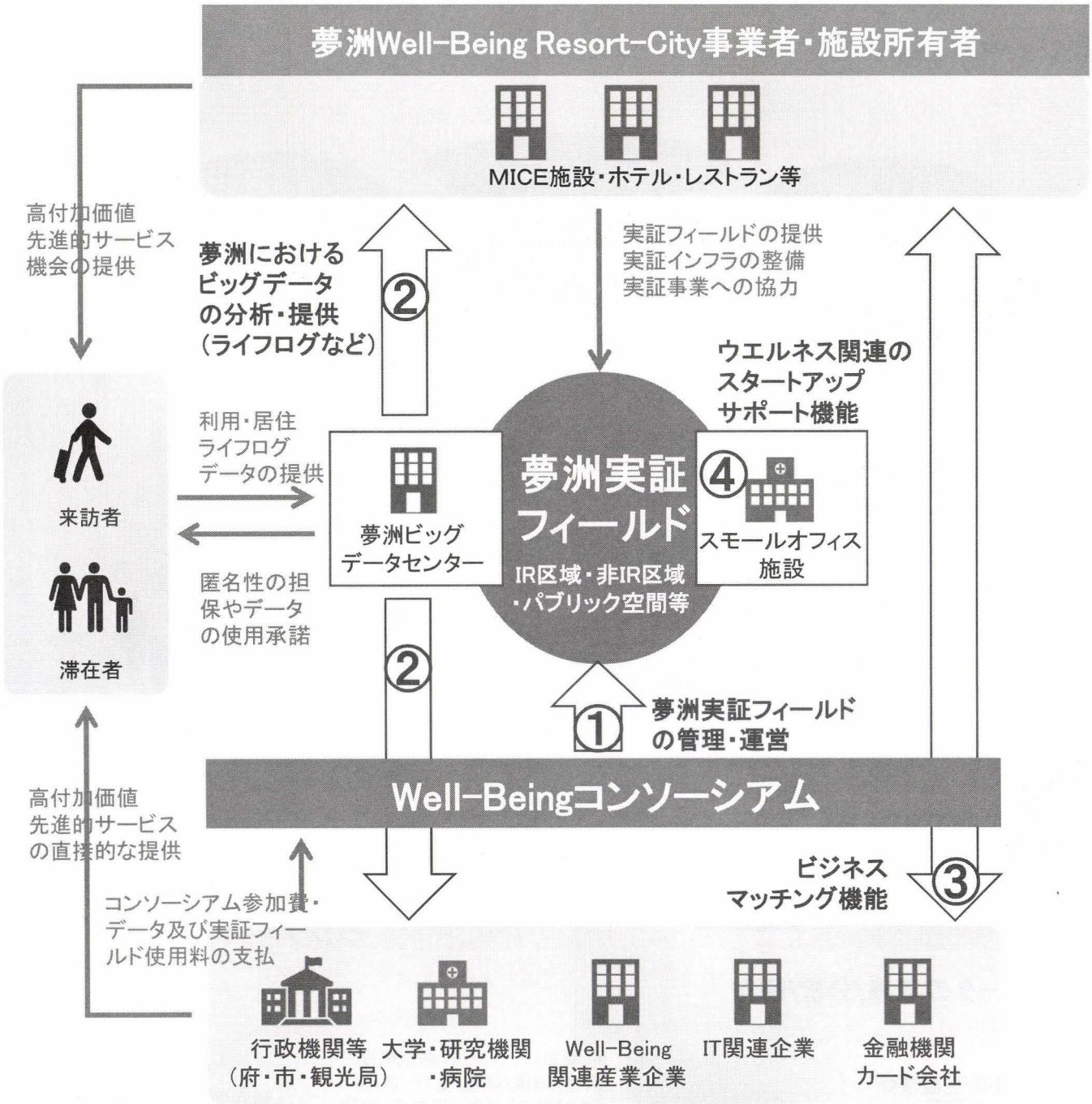
・夢洲エリアにおけるイノベーティブな事業をつなぐ公的な組織
・夢洲における事業者や施設所有者等と連携し、IR事業敷地や非IR事業敷地のみならず、公園や広場等のパブリック空間における実証フィールドの運営管理、夢洲でのライフログの収集・管理・提供といった横断的なプラットフォームとして機能

1 夢洲実証フィールドの管理・運営	・夢洲内における実証フィールドの運営・管理 ・事業者間の調整
2 夢洲でのビッグデータ（ライフログなど）の収集・管理・分析加工・提供	・ライフログやマーケティングデータの取得 ・ビッグデータの管理・匿名化技術の適用 ・匿名化データの提供、許諾取得
3 オープンイノベーション	・夢洲内事業者と新規ビジネス企業のマッチング ・国等の補助制度等取得のサポート
4 Well-Being関連のスタートアップサポート機能	・夢洲に入って中長期に事業を検討するベンチャー企業や研究者をサポートするスモールオフィス等の運営

※2：「ライフログ」とは…利用者のネット内外の活動記録（行動履歴）が、パソコンや携帯端末等を通じて取得・蓄積された情報（総務省 平成21年8月発表資料より）

≪Well-Beingコンソーシアムと夢洲開発との関係イメージ例≫

夢洲エリアをウェルビーイング分野における世界最高水準の実証フィールドとしてWell-Being関連事業者、研究機関、医療系大学・病院による新事業の創出、新研究データの提供が行えるイノベーティブなまちづくりへ。

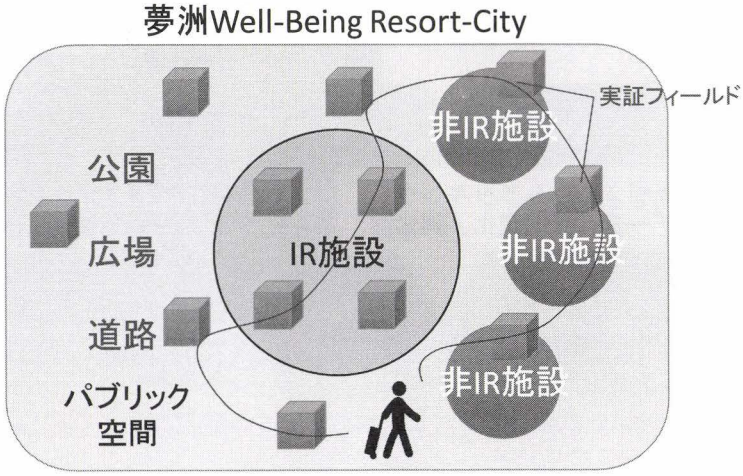


■夢洲実証フィールドについて

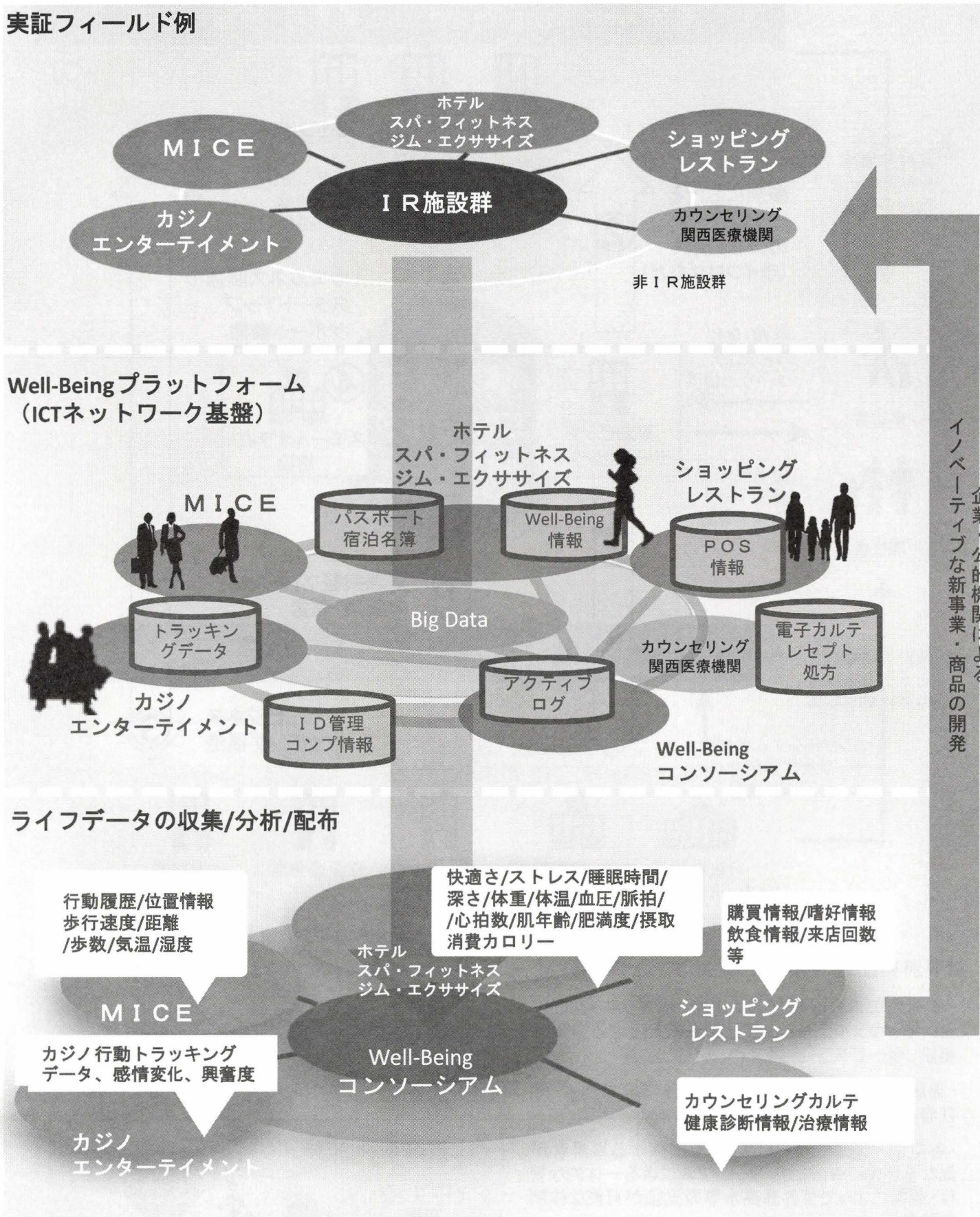
・夢洲内のIR施設及び非IR施設、パブリック空間において、ウェルビーイングな人生を支援する空間や施設、サービスを「実証フィールド」と定義

・実証フィールドを中心に、まち全体での来訪者・滞在者の活動を記録し収集（ライフログ）

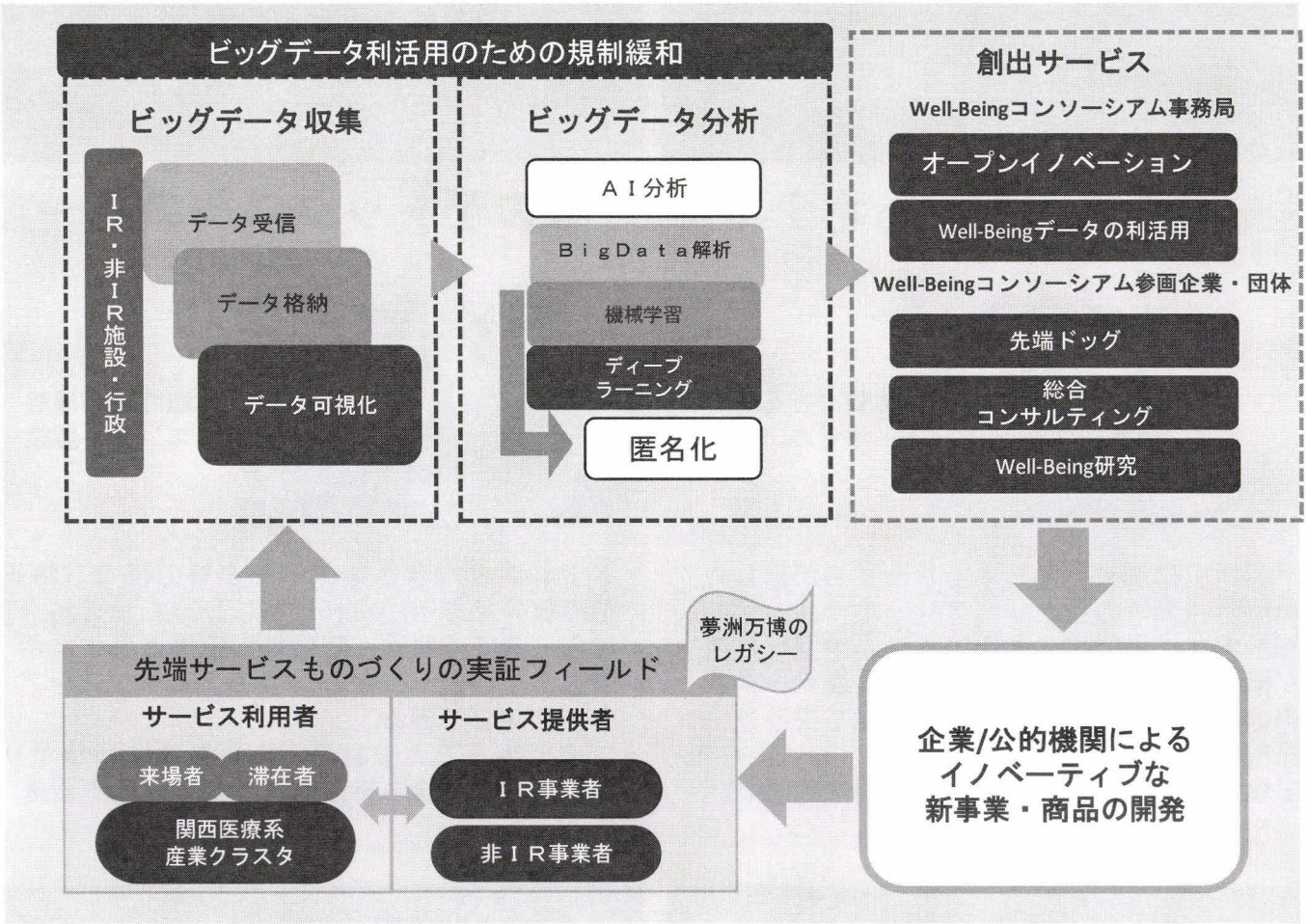
・各空間や施設、サービスにより関係する事業者が異なるがWell-Beingコンソーシアムによる一体的な管理・運営によって世界最高水準の実証が可能な体制を確立



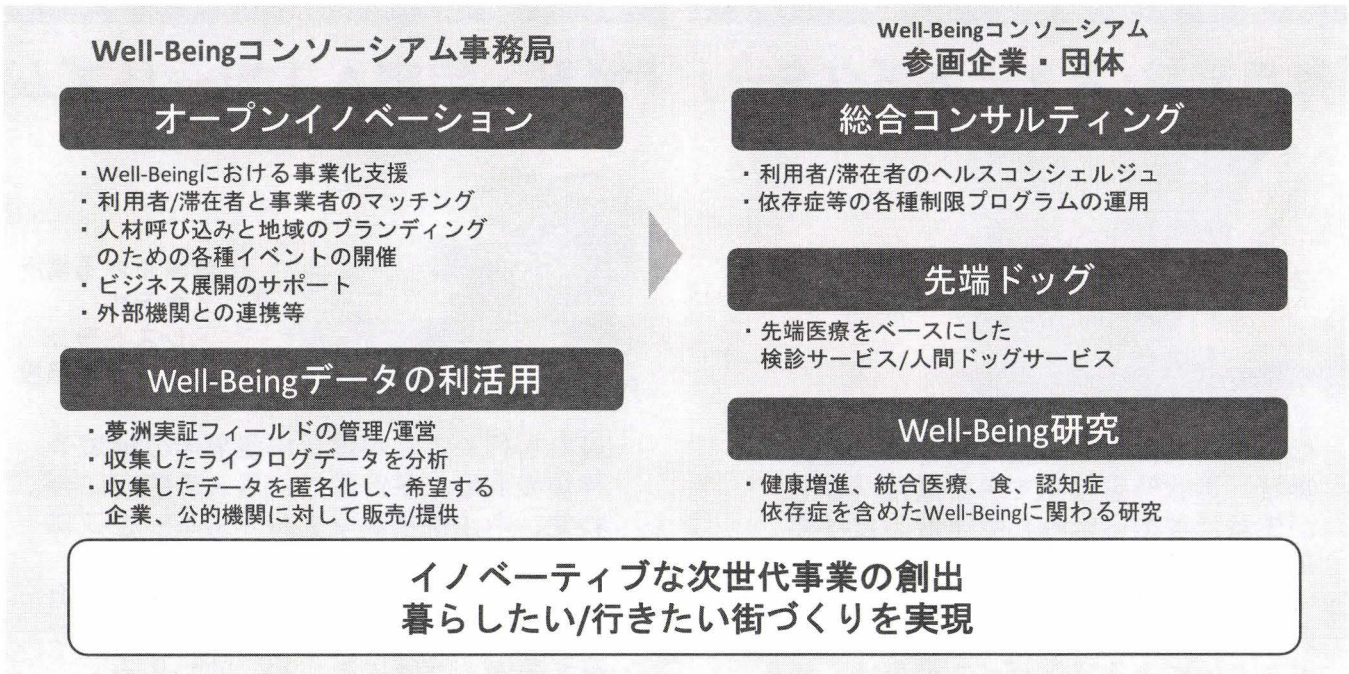
≪実証フィールドから収集できるライフログ例≫



≪イノベーションが起きる好循環サイクル例≫



≪Well-Beingコンソーシアムによって創出されるサービス例≫



夢洲で体験できる次世代事業の具体イメージ例（Well-Being関連）

泊まる×美肌

「一晩で肌が若返るホテル」



体験できる場所
・ホテル

・「美肌」に関するあらゆるサービスが愉しめる世界最高峰のラグジュアリーホテル
・施設内には最先端の美肌アイテムやサービスが揃い、利用者の様々な情報や体調データ、その日の気候等から、美肌に最適なプランを提供
※食、睡眠環境、顧客ごとに最適な効能のパーソナル温泉等

デトックス×エンターテイメント

「心のデトックスシアター」



体験できる場所
・エンタメ施設

・ストレスデータ・体調データ等の様々な情報、その日の気候等から利用者にぴったりの泣ける・笑える映画、映像等が提供され、利用者ひとりひとりに合った心のデトックスシアターを体感できる
・泣く・笑うことで心のデトックスにつながり、滞在中や滞在後も持続的に心身の健康を促進する

安心×医療

「毎日検診･スマートドクター」



体験できる場所
・場所問わず

・心拍数や高精度な心拍周期で心（自律神経）の状態を確認できる電極パッドが生地に埋め込まれた服を着るだけで毎日検診が可能
・データは医療機関でモニタリングされ、病院に行くことなく医師やAIスマートドクターによるアドバイスが受けられる

旅行×ＡＩ×バーチャル

「世界・宇宙ＡＩツーリズム」



体験できる場所
・ホテル
・レストラン
・エンタメ施設

・誰でも行くことが難しい世界中の地域や神秘の海底、宇宙等へ、各人の趣向に合わせ、ＡＩがオリジナルメニューをプログラミングし、バーチャルで旅行する。
・バーチャル旅行先の世界中の地域の魅力的なクラフトや美味しい料理やスイーツ等が夢洲で実際に楽しめ、味わえる。

和食×ダイエット

「スマートシェフ」



体験できる場所
・レストラン
・ホテル

・ライフログや検診情報、体調データ等から健康に痩せるための食事を提供
・和食を中心に国内の最高クラスのシェフがおもてなし
「健康な食事、栄養素」等気にせず滞在を楽しむことができ、滞在後は自然と健康数値も高まっている

MICE×Well-Being

「超効率的な会議場」



体験できる場所
・MICE施設

・会議参加者に「スマートチェア」が準備
・シートは利用者の検診情報等の様々な情報、体調データや脳波がモニタリングされ参加者全員の「集中度ステータス」が可視化される
・参加者の集中度が保たれない場合は、強制休憩に入り、それぞれ最適なマッサージが始まる
・常に効率的でクリエイティブな会議を実現

未来創造×才能開発

「才能発見プログラム in 夢洲」



体験できる場所
・エンタメ施設

・ビッグデータやパーソナルデータとＡＩ等を活用し、子どもの才能・可能性を見出すプログラム
・例えばスポーツや芸術等分野については、一人一人の個性を生かし、能力を高める領域や競技名、楽器名等も例示する

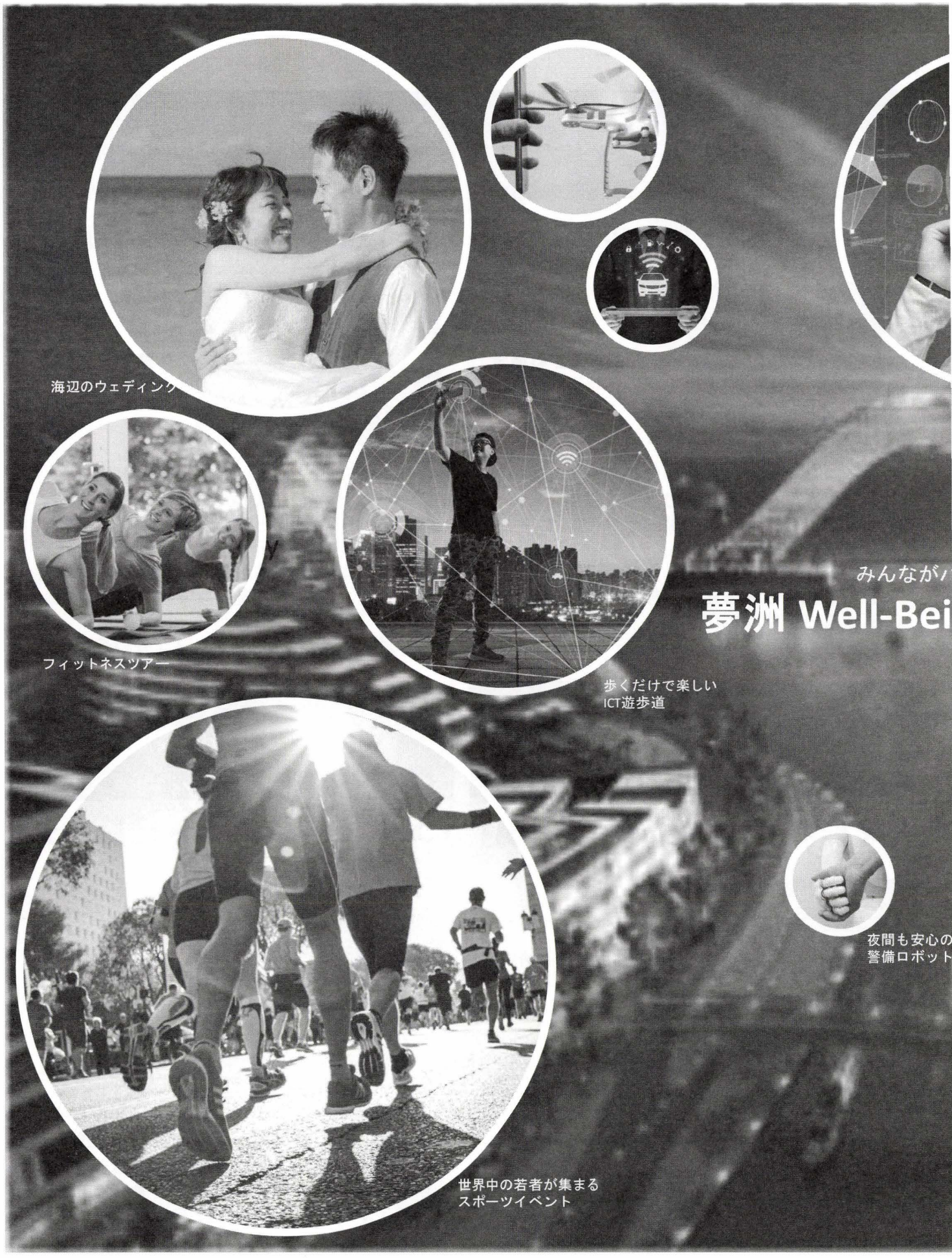
未来型学び×体験施設

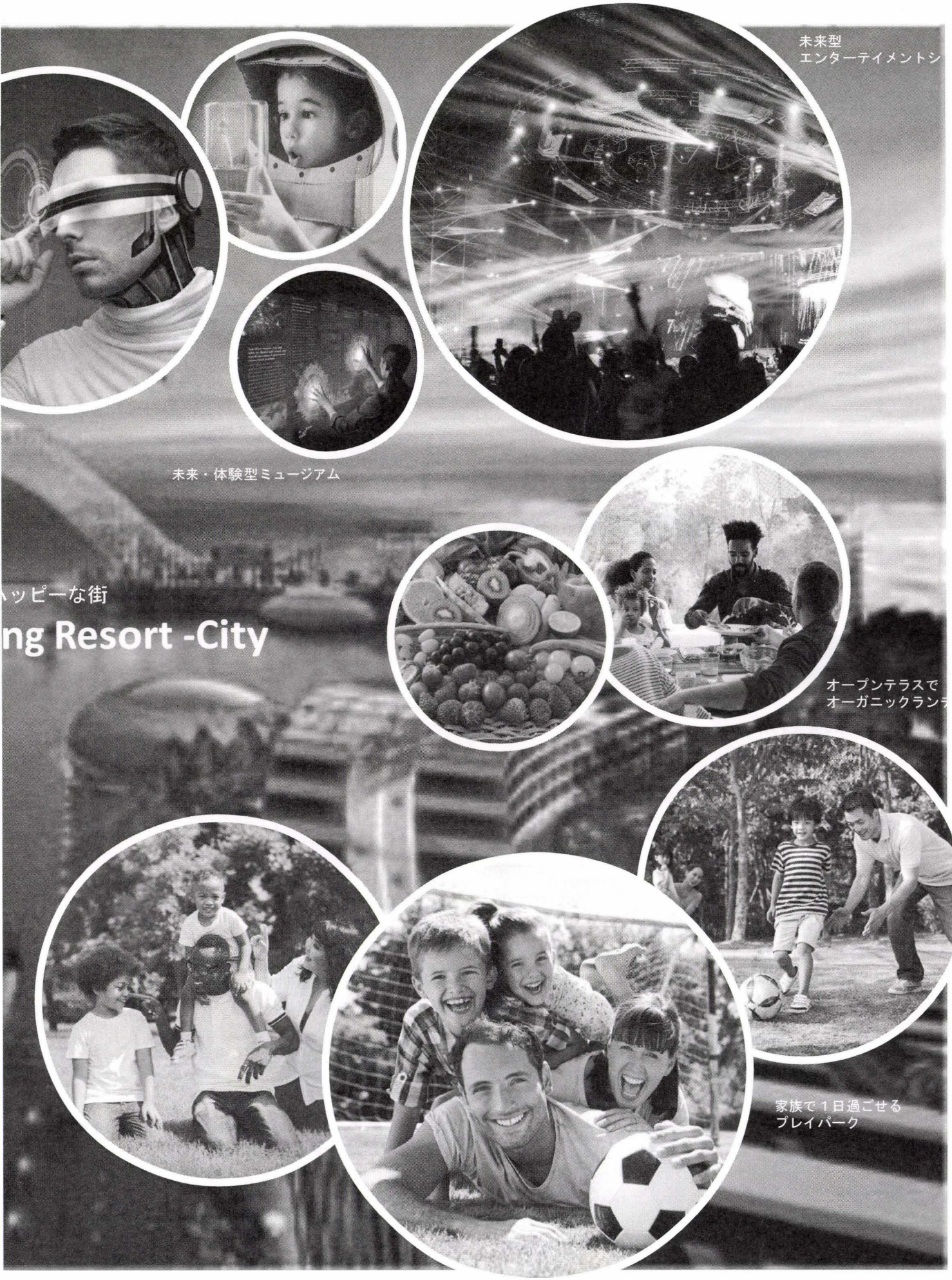
「エデュテイメントビレッジ」



体験できる場所
・エンタメ施設

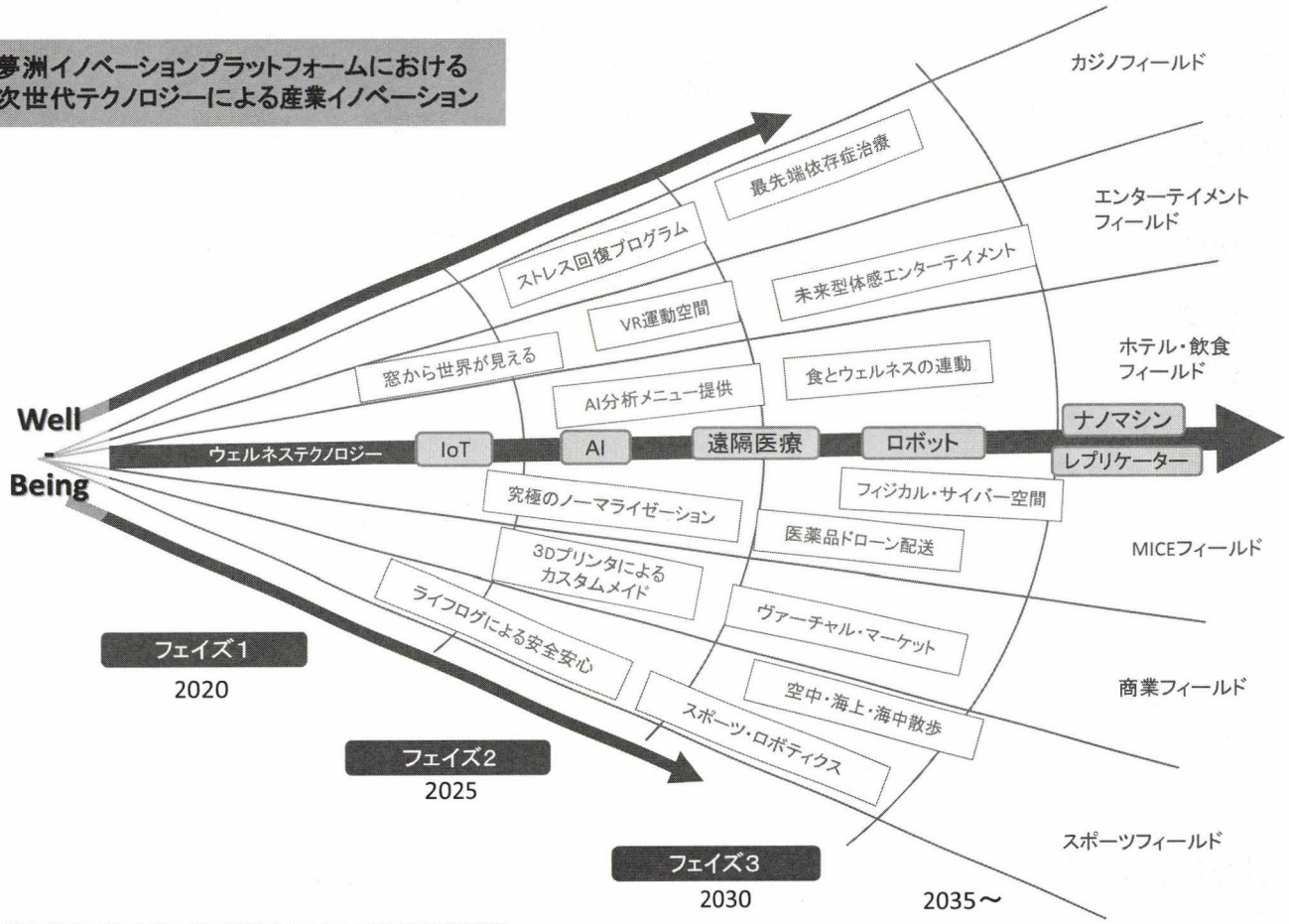
・子育て/教育における世界最先端の技術を集積した夢洲ビレッジ
自然遊びやバーベキュー、ロボット作りやスポーツ等、家族みんなで学びながら楽しめるエデュテイメント施設が立ち並ぶ
・自然体験や実体験の中から学び考える力を育てていくことで子どもたちの生きる力を磨いていく


海辺のウェディング
フィットネスツアー
歩くだけで楽しい
ICT遊歩道
世界中の若者が集まる
スポーツイベント
夜間も安心の
警備ロボット
夢洲 Well-Bei

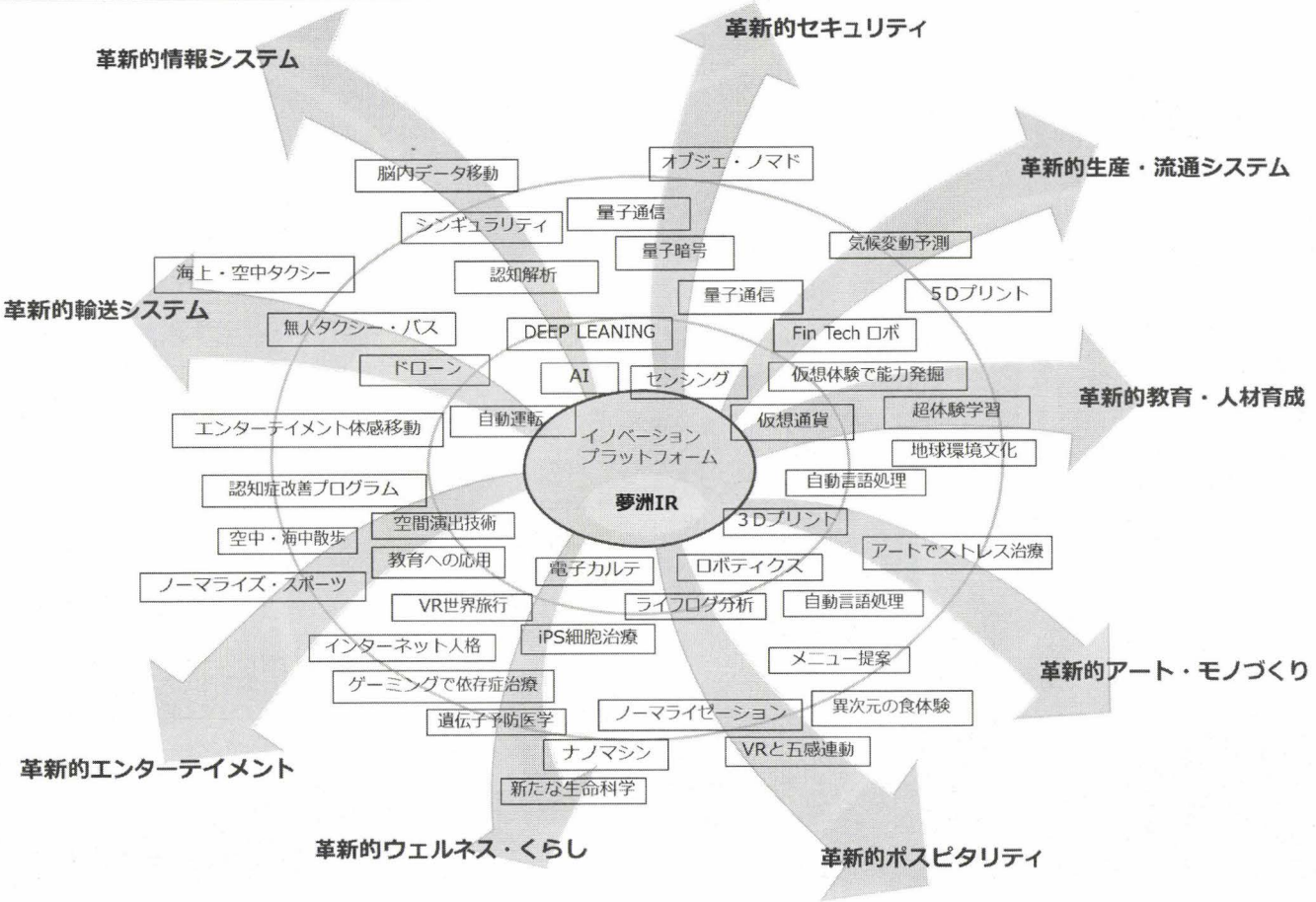

未来型
エンターテイメントシ
未来・体験型ミュージアム
ッピーな街
ng Resort -City
オープンテラスで
オーガニックランチ
家族で１日過ごせる
プレイパーク

夢洲においては、長期にわたる視点に基づくまちづくりが不可欠となる。そこで、下記のような時間軸で技術が進歩していくと想定し、夢洲が永続的に発展していくことにより、新たなサービスが生み出され、さらに関西全域へイノベーションが拡がるとし、以下のように整理する。

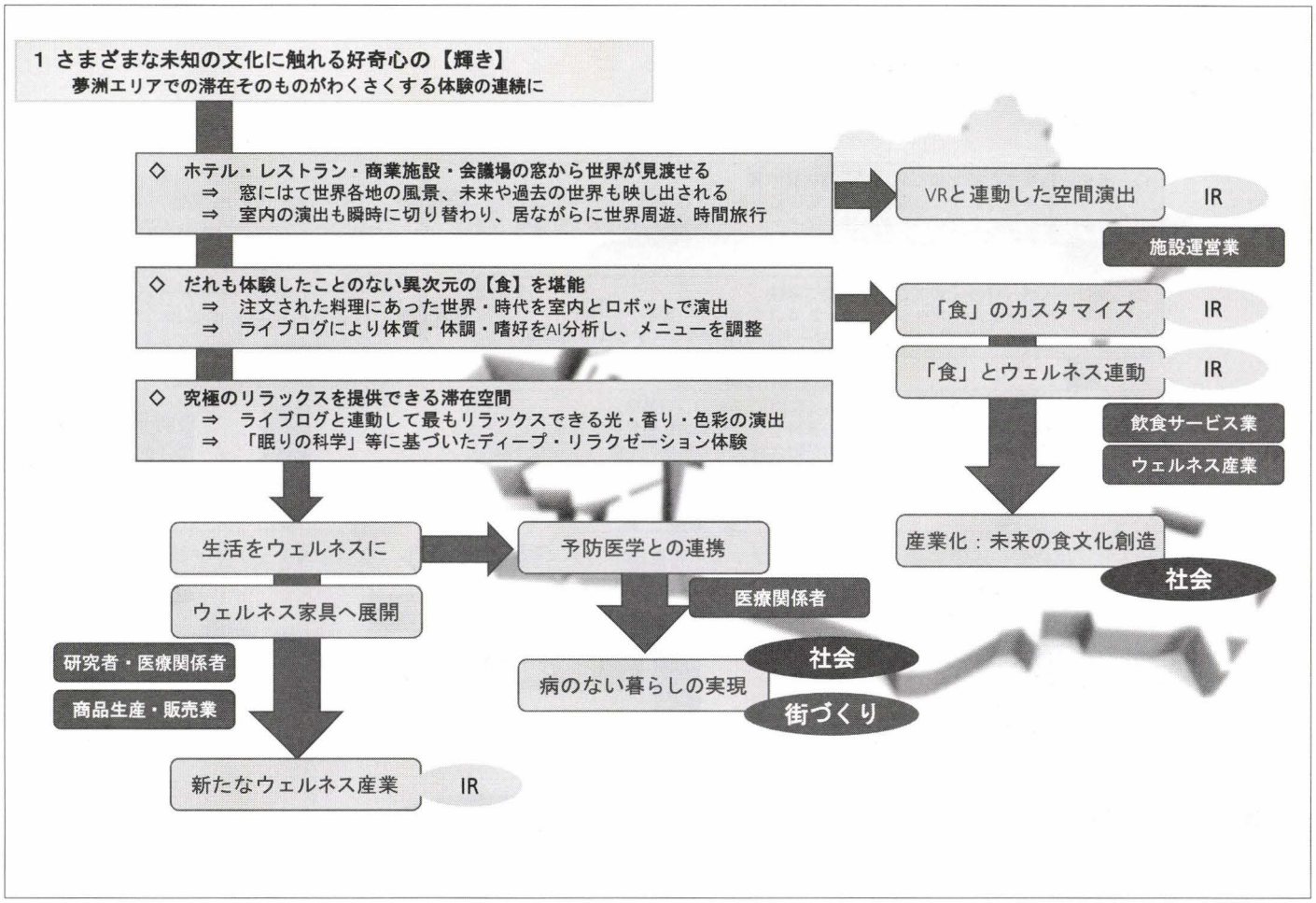
夢洲イノベーションプラットフォームにおける次世代テクノロジーによる産業イノベーション

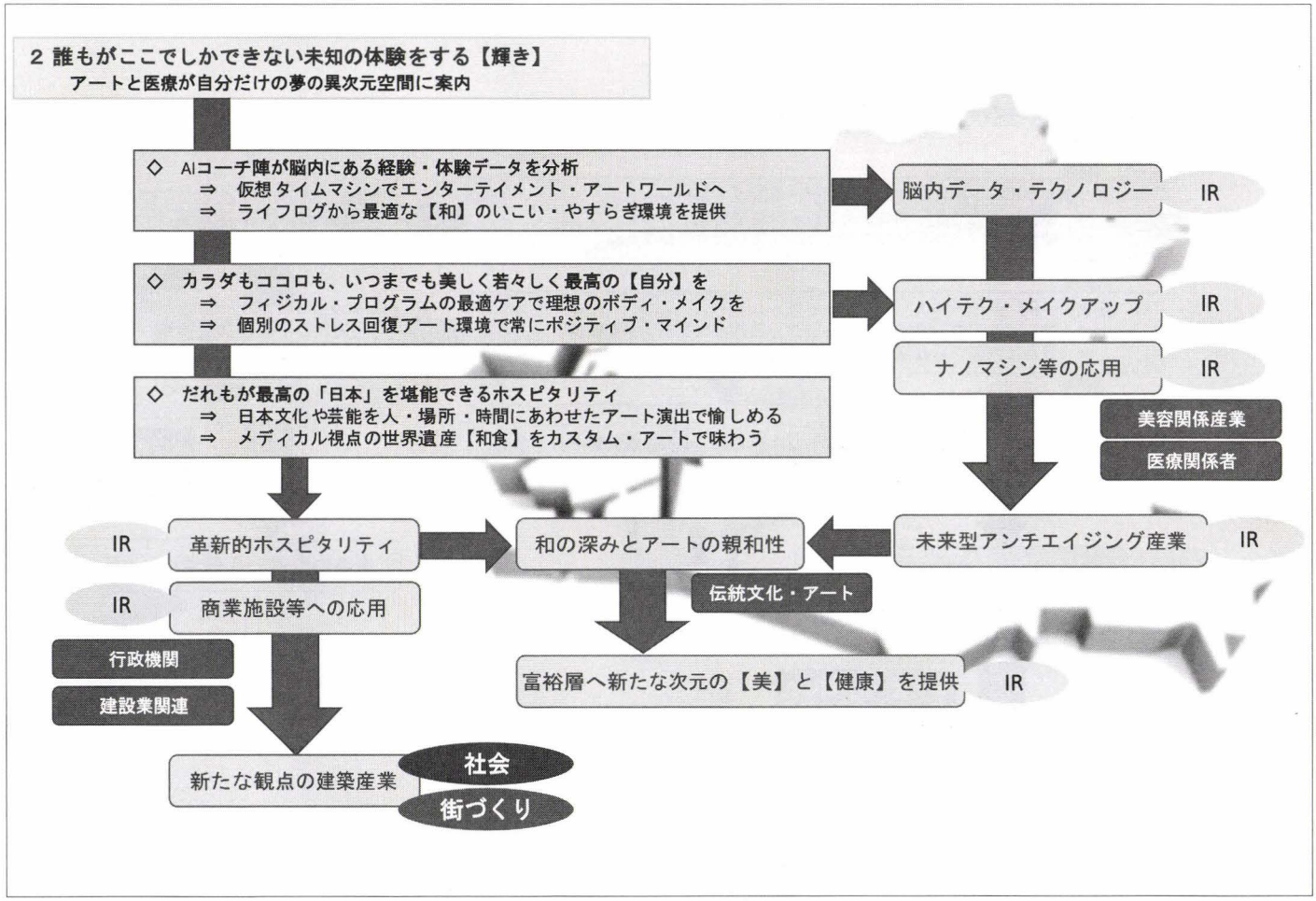


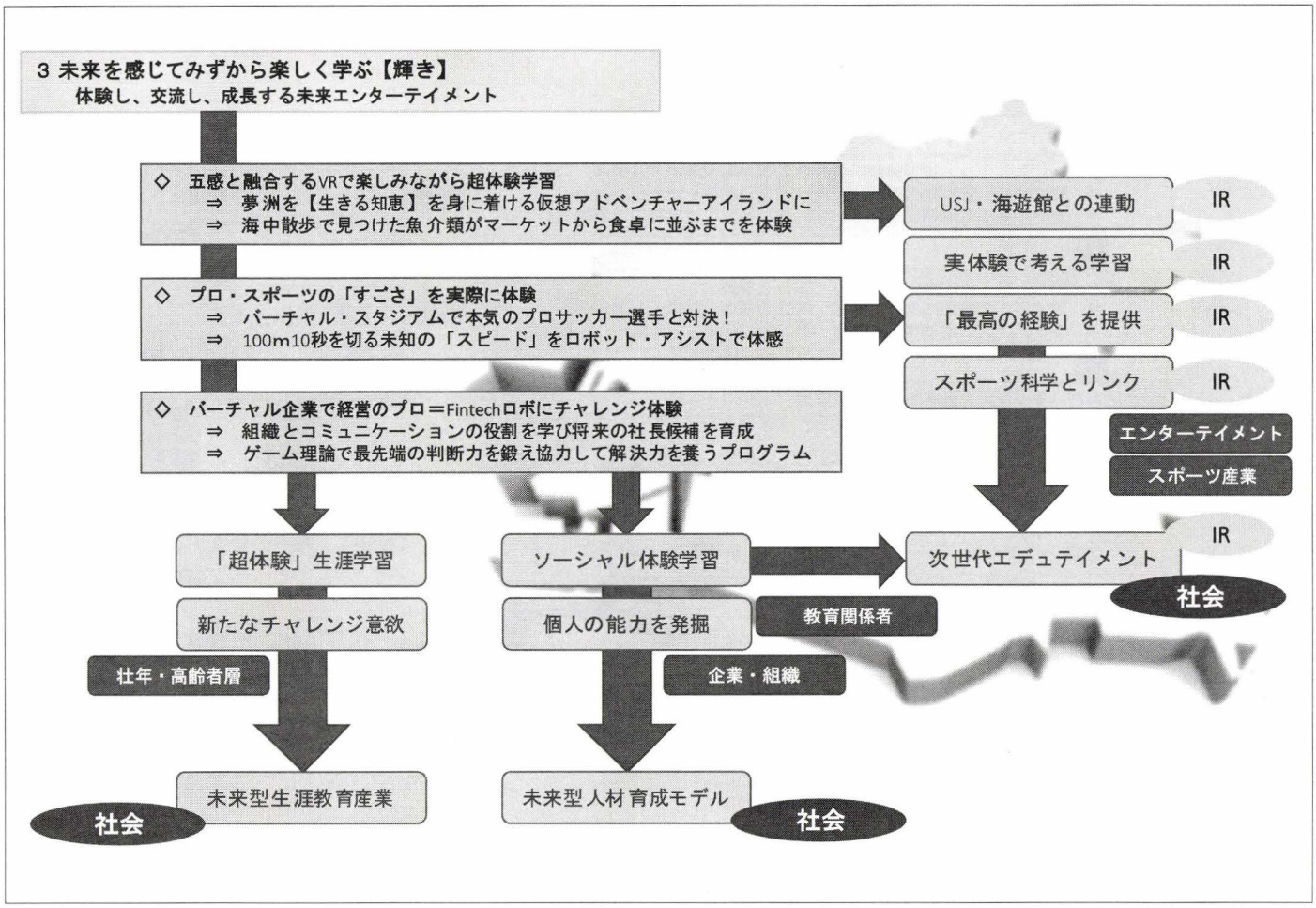
夢洲イノベーションプラットフォームから関西全域へのイノベーション・チェーンが拡大

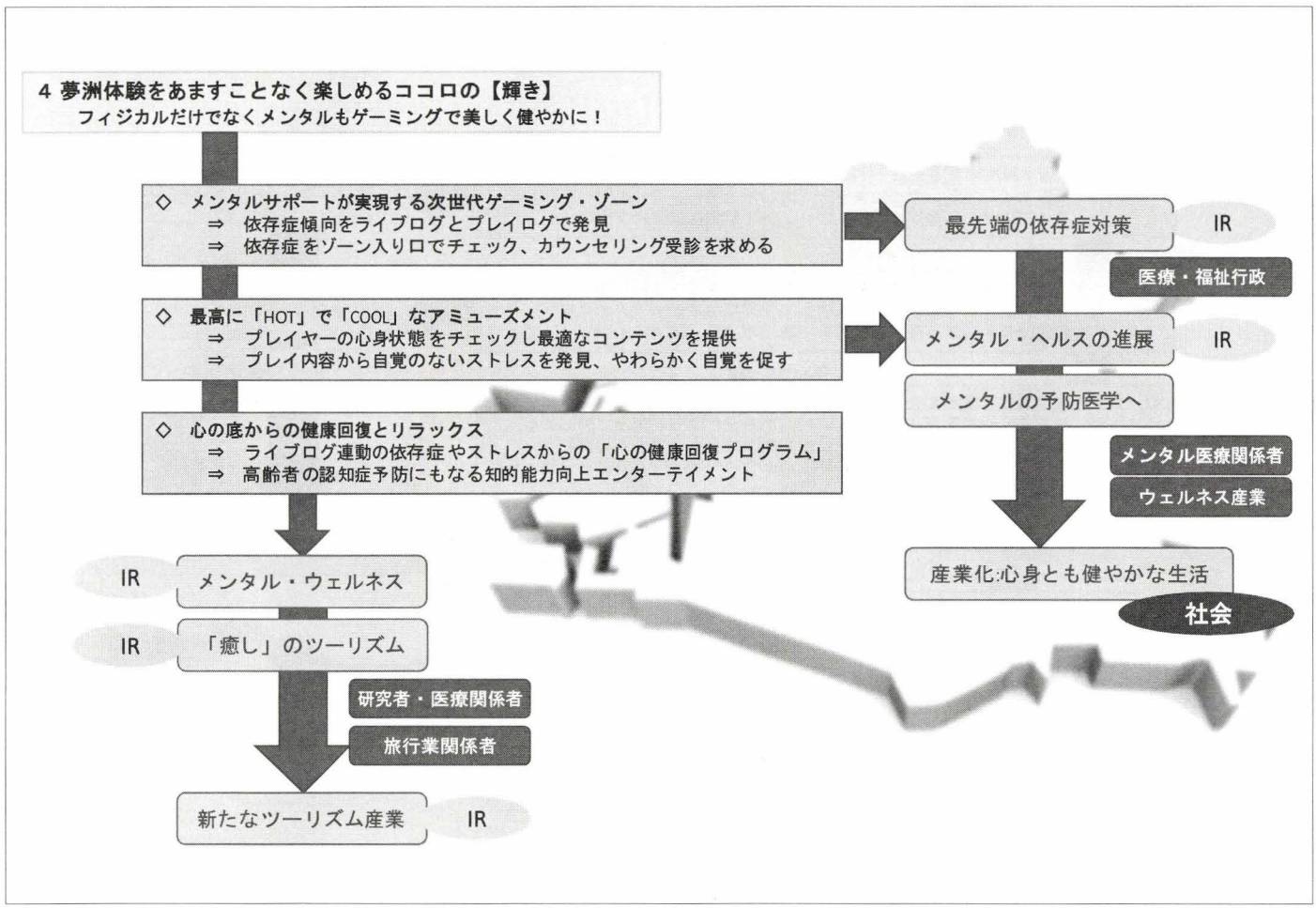


【参考資料】Well-Beingコンソーシアムを活用した新産業・新たなサービスのイメージ例

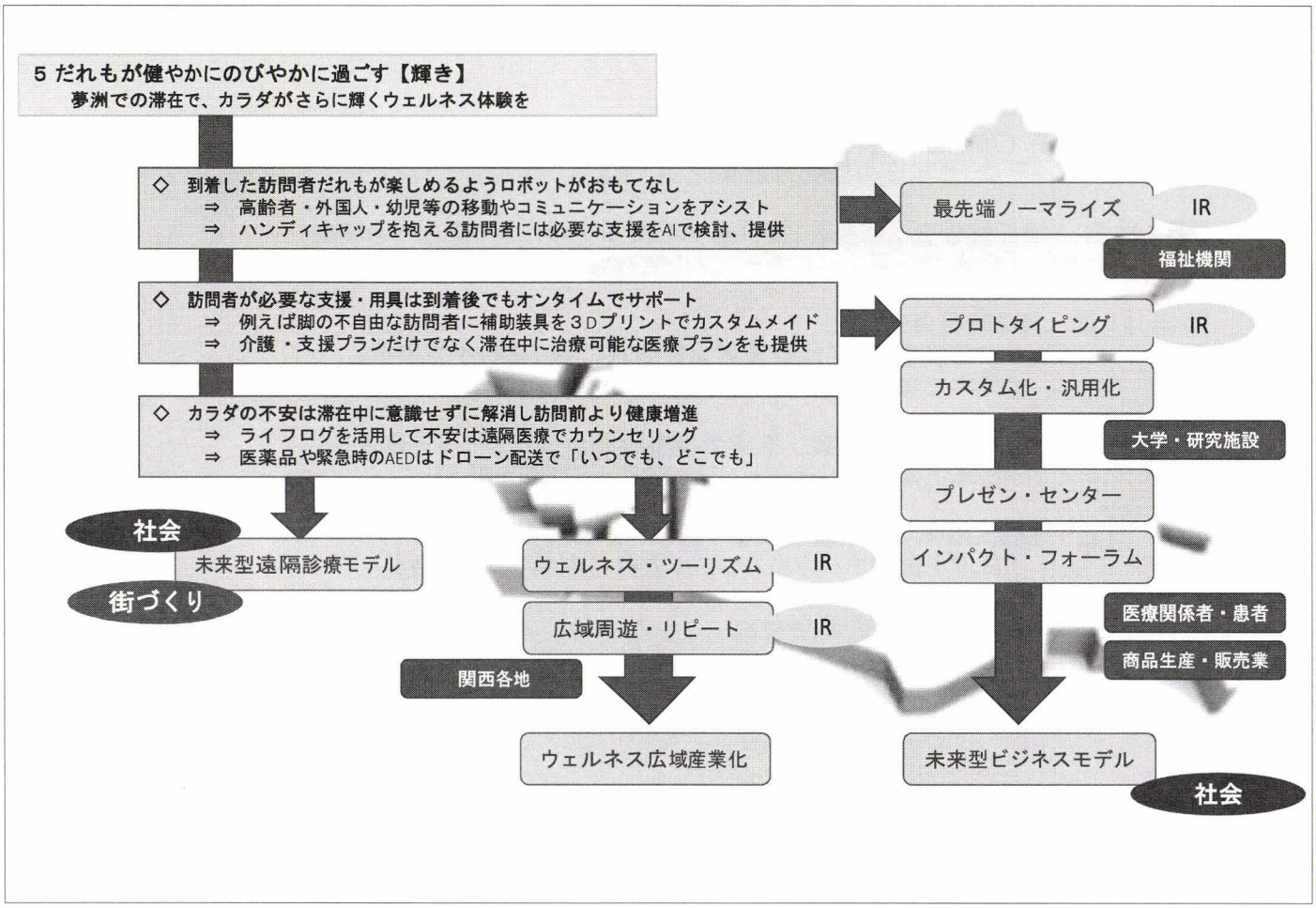


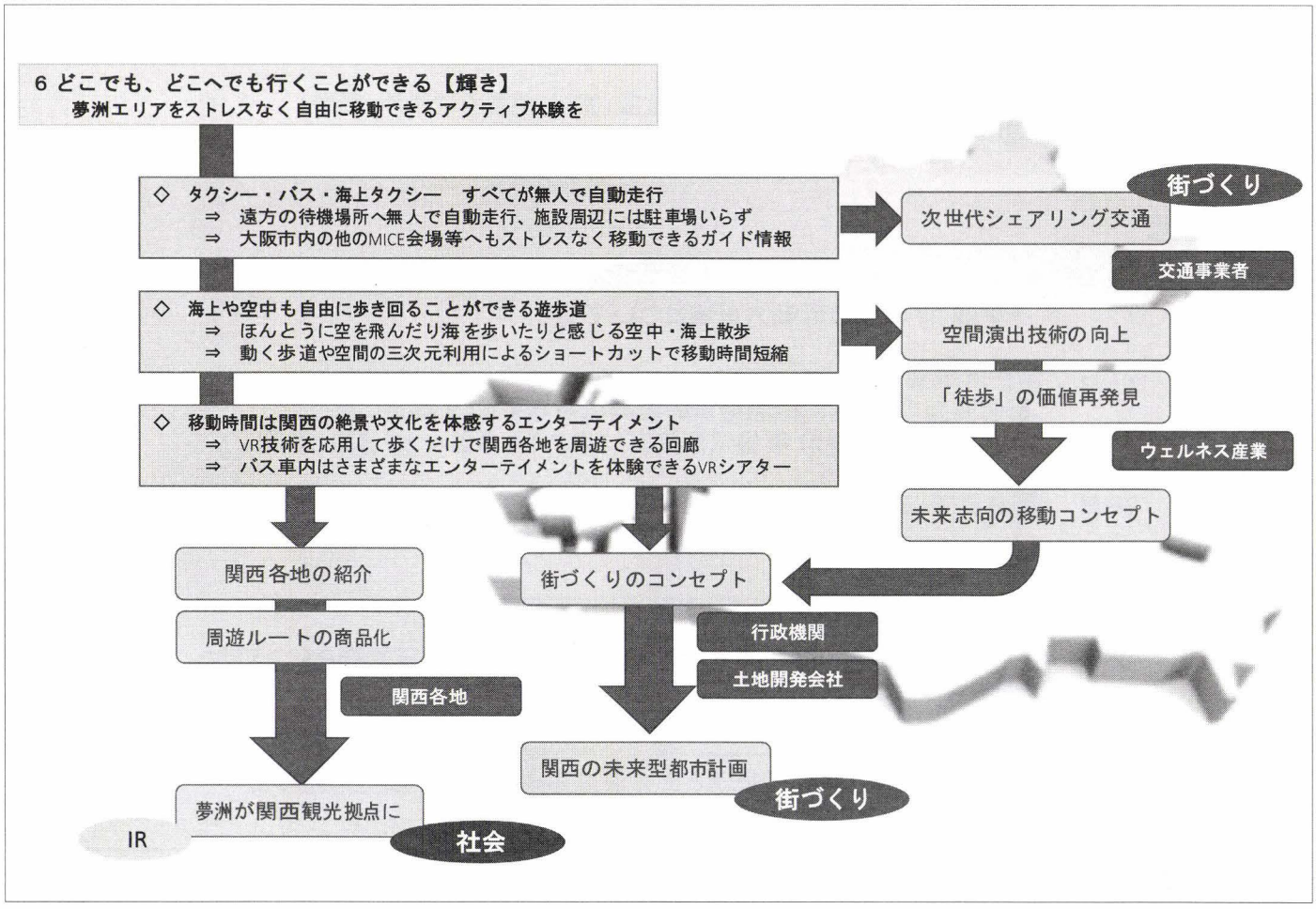



3 未来を感じてみずから楽しく学ぶ【輝き】
体験し、交流し、成長する未来エンターテイメント
◇ 五感と融合するVRで楽しみながら超体験学習
⇒ 夢洲を【生きる知恵】を身に着ける仮想アドベンチャーアイランドに
⇒ 海中散歩で見つけた魚介類がマーケットから食卓に並ぶまでを体験
◇ プロ・スポーツの「すごさ」を実際に体験
⇒ バーチャル・スタジアムで本気のプロサッカー選手と対決！
⇒ 100m10秒を切る未知の「スピード」をロボット・アシストで体感
◇ バーチャル企業で経営のプロ＝Fintechロボにチャレンジ体験
⇒ 組織とコミュニケーションの役割を学び将来の社長候補を育成
⇒ ゲーム理論で最先端の判断力を鍛え協力して解決力を養うプログラム
USJ・海遊館との連動
IR
実体験で考える学習
IR
「最高の経験」を提供
IR
スポーツ科学とリンク
IR
エンターテイメント
スポーツ産業
「超体験」生涯学習
新たなチャレンジ意欲
壮年・高齢者層
ソーシャル体験学習
個人の能力を発掘
企業・組織
教育関係者
次世代エデュテイメント
IR
社会
未来型生涯教育産業
社会
未来型人材育成モデル
社会


4 夢洲体験をあますことなく楽しめるココロの【輝き】
フィジカルだけでなくメンタルもゲーミングで美しく健やかに！
◇ メンタルサポートが実現する次世代ゲーミング・ゾーン
⇒ 依存症傾向をライブログとプレイログで発見
⇒ 依存症をゾーン入り口でチェック、カウンセリング受診を求める
◇ 最高に「HOT」で「COOL」なアミューズメント
⇒ プレイヤーの心身状態をチェックし最適なコンテンツを提供
⇒ プレイ内容から自覚のないストレスを発見、やわらかく自覚を促す
◇ 心の底からの健康回復とリラックス
⇒ ライブログ連動の依存症やストレスからの「心の健康回復プログラム」
⇒ 高齢者の認知症予防にもなる知的能力向上エンターテイメント
最先端の依存症対策
IR
医療・福祉行政
メンタル・ヘルスの進展
IR
メンタルの予防医学へ
メンタル医療関係者
ウェルネス産業
産業化:心身とも健やかな生活
社会
IR
メンタル・ウェルネス
IR
「癒し」のツーリズム
研究者・医療関係者
旅行業関係者
新たなツーリズム産業
IR

【参考資料】 Well-Beingコンソーシアムを活用した新産業・新たなサービスのイメージ例





平成 28 年度、平成 29 年度　万博&MICE・IR 推進委員会活動状況

（役職は実施当時のもの）

平成28 年度

6月 22 日　第1回委員会会合
「平成28 年度の活動方針案について」

7 月 21 日　常任幹事会にて提言（案）「事業者募集要項に盛り込むべき事項」、
「日本で採用すべきギャンブル依存症対策」を審議

10 月 21 日　第2回委員会会合
「本年度提言（案）『事業者募集要項に盛り込むべき事項』、
『日本で採用すべきギャンブル依存症対策』についての説明」

10 月 27 日　幹事会にて提言（案）「事業者募集要項に盛り込むべき事項」、
「日本で採用すべきギャンブル依存症対策」を審議

11 月　1日　提言「事業者募集要項に盛り込むべき事項」、
「日本で採用すべきギャンブル依存症対策」を記者会見

11 月　9日　講演会・第3回委員会会合
「ギャンブル障害について」
講師：独立行政法人 国立病院機構　久里浜医療センター
精神科医長 河本　泰信 氏

（平成 29 年）
1月 26 日　第4回委員会会合
「当委員会の今後の活動について」

3月 13 日　講演会・第5回委員会会合
「IR整備に向けた今後の方針」
講師：自由民主党 衆議院議員 西村　康稔 氏

4月 10 日　第6回委員会会合
「1. ウェルネス IR」のコンセプト提言（案）に関するご説明・審議」
「2. 今後の活動について」

平成 29 年度

6月　9日　第1回委員会会合
「平成 29 年度の活動方針案について」」

6月 27 日　常任幹事会・幹事会にて
緊急要望（案）「真に地域経済の振興に寄与する IR 実現に向けて
～IR 実施法案策定に求める4項目～」を審議・承認

6月 28 日　緊急要望「真に地域経済の振興に寄与する IR 実現に向けて
～IR 実施法案策定に求める4項目～」を記者会見

7 月　26 日　常任幹事会・幹事会にて
提言（案）「Well-Being 新産業創造と世界最高水準の『日本型IR』に向けた
夢洲まちづくりへの提言」を審議・承認

8月　8日　提言「Well-Being 新産業創造と世界最高水準の『日本型IR』に向けた
夢洲まちづくりへの提言」を記者発表

※平成 28 年度は関西 MICE・IR 推進委員会として活動

万博&MICE・IR推進委員会　委員会名簿

（2017年7月28日現在・敬称略）

区分	氏名	会社名	役職
委員長	福島 伸一	(株)大阪国際会議場	取締役社長
委員長代行	井垣 貴子	(株)健康都市デザイン研究所	取締役社長
委員長代行	松田 憲二	ユアサM&B(株)	取締役社長
副委員長	秋野 啓一	(株)日立製作所	関西支社長 執行役員
副委員長	荒川 哲男	公立大学法人 大阪市立大学	理事長兼学長
副委員長	安藤 亮	(株)電通	執行役員
副委員長	池田 耕二	清水建設(株)	取締役専務執行役員 関西圏担当　関西支店長
副委員長	井上 浩一	有限責任あずさ監査法人	パートナー
副委員長	井上 弘毅	住友商事(株)	常務執行役員国内担当役員関西支社長
副委員長	岩田 研一	三菱地所(株)	執行役専務
副委員長	上原 一郎	西日本電信電話(株)	取締役
副委員長	浮舟 邦彦	学校法人 滋慶学園	理事長
副委員長	大畑 建治	(一財)ものづくり医療コンソーシアム	理事長
副委員長	岡村 吉隆	公立大学法人 和歌山県立医科大学	理事長・学長
副委員長	小椋 和平	(株)アーサーバイオ	顧問
副委員長	香川 芳江	香川メディカルグループ	理事長
副委員長	梶谷 健生	パナソニック(株)	関西渉外室 室長
副委員長	勝見 博光	(株)グローバルミックス	代表取締役
副委員長	加藤 好文	京阪ホールディングス(株)	取締役社長 CEO 兼 COO
副委員長	川口 晋	(株)大林組	執行役員 大阪本店担任 副事業部長
副委員長	来海 忠男	(株)プランテック総合計画事務所	取締役社長
副委員長	久保 明代	(株)プロスパー・コーポレーション	代表取締役
副委員長	黒田 雅美	有限責任監査法人トーマツ	パートナー
副委員長	香西 喜八郎	(株)東畑建築事務所	取締役社長
副委員長	齊藤 行巨	齊藤事務所	代表
副委員長	坂上 和典	(株)博報堂	特任顧問
副委員長	相良 暁	小野薬品工業(株)	取締役社長
副委員長	澤　芳樹	NPO法人心臓血管治療の将来を考える会	理事長
副委員長	志賀 茂	がんこフードサービス(株)	取締役副会長
副委員長	白川 正彰	近鉄グループホールディングス(株)	取締役常務執行役員
副委員長	住田 弘之	南海電気鉄道(株)	執行役員
副委員長	高橋 豊典	オリックス不動産(株)	取締役社長
副委員長	竹田 錠一	富士通(株)	西日本営業本部長代理兼関西支社長
副委員長	田中 好明	(株)JTB西日本	執行役員
副委員長	土塚 浩一	日本生命保険(相)	本店法人営業第二部長
副委員長	土屋 裕弘	田辺三菱製薬(株)	相談役
副委員長	手代木 功	塩野義製薬(株)	取締役社長
副委員長	友田 幸一	(学)関西医科大学	理事・学長
副委員長	中村 雅昭	(株)ロイヤルホテル	専務取締役
副委員長	長山 芳幸	凸版印刷(株)	取締役副社長
副委員長	並木 竜史	セガサミーホールディングス(株)	大阪支店長
副委員長	難波 正人	(株)竹中工務店	取締役執行役員副社長

副委員長	二階堂 暢俊	西日本旅客鉄道(株)	取締役兼専務執行役員
副委員長	西本 伸男	大成建設(株)	関西支店副支店長
副委員長	細井 裕司	公立大学法人 奈良県立医科大学	理事長・学長
副委員長	細川 隆司	住友不動産(株)	関西支店長
副委員長	松崎 公一	鹿島建設(株)	専務執行役員 関西支店長
副委員長	松田 健	日本コンベンションサービス(株)	執行役員
副委員長	松村 孝夫	関西電力(株)	常務執行役員
副委員長	丸尾 真哉	(株)J プロデュース	取締役社長
副委員長	宮田 賀生	エンゼルプレイングカード(株)	会長
副委員長	村山 卓	(株)ユー・エス・ジェイ	External Affairs　VICE PRESIDENT
副委員長	森下 竜一	アンジェスMG（株）	顧問
副委員長	山口 朋子	(株)コングレ	取締役 執行役員
副委員長	山本 竹彦	ダイビル(株)	取締役会長
副委員長	山谷 佳之	関西エアポート(株)	取締役社長 CEO
副委員長	吉野 国夫	(株)ダン計画研究所	取締役会長
委員	明石 光正	(株)エムズジャパン セキュリティ	代表取締役
委員	新居 勇子	全日本空輸(株)	上席執行役員関西支社長
委員	石井 博之	(株)エフエム大阪	取締役社長
委員	石田 行司	ニューロンネットワーク(株)	取締役社長
委員	伊東 信久	医療法人眞愛会　伊東くりにっく	理事長
委員	上田 裕	三井物産(株)	関西支社副支社長
委員	臼杵 弘宗	西村あさひ法律事務所	法人社員・弁護士・ニューヨーク州弁護士
委員	歌川 弘三	(株)こなか	取締役会長
委員	浦島 澄男	(株)きんでん	取締役副社長
委員	大志万 公博	三精テクノロジーズ(株)	取締役副社長
委員	岡本 隆	(株)日本旅行	取締役兼執行役員西日本営業本部長
委員	小口 新平	大成建設(株)	執行役員西日本営業本部副本部長
委員	乙守 順市	三井住友海上火災保険(株)	専務執行役員 関西企業本部長
委員	小野 謙治	ジャトー(株)	取締役社長
委員	小野 幸親	相互タクシー(株)	取締役社長
委員	小原 真一	オリックス(株)	執行役 西日本営業本部長 グループ関西代表
委員	影嶋 孝史	新栄不動産ビジネス(株)	常務執行役員関西支店長
委員	片岡 和行	(株)池田泉州銀行	取締役会長
委員	加藤 俊勝	日本ヒューム(株)	顧問
委員	河合 信夫	(株)ホテルグランヴィア大阪	取締役社長
委員	川中 圭子	岡本産業(有)	取締役社長
委員	北村 稔	ヤマト運輸(株)	常務執行役員関西支社長
委員	北山 信一郎	(株)関電工	取締役専務執行役員 西日本営業本部長
委員	熊澤 康介	ワケンホールディングス(株)	取締役社長
委員	釼持 政之	(株)サンヨーホーム	関西支店長
委員	上月 拓也	コナミホールディングス(株)	取締役社長
委員	鴻池 一季	(株)鴻池組	名誉会長
委員	小酒井 公行	前田建設工業(株)	常務執行役員関西支店長
委員	阪口 葉子	(株)PRO-PLUS	代表取締役
委員	佐久 光俊	ユナイテッド航空会社	関西・中部地区営業統括部長
委員	指田 孝太郎	(株)日建設計	取締役常務執行役員

委員	佐竹 晃	東武トップツアーズ(株)	関西支社長
委員	佐野 博俊	新日本有限責任監査法人	エグゼクティブ ディレクター
委員	澤　保	新家工業(株)	取締役社長
委員	白木 博之	三機工業(株)	常務執行役員関西支社長
委員	鈴木 輝幸	コカ・コーラウエスト(株)	執行役員 関西第一営業本部長
委員	鈴木 規之	(株)アスタリスク	代表取締役
委員	錢高 丈善	(株)錢高組	取締役常務役員 大阪支社長
委員	辰己 重幸	(株)グローバルサイバーグループ	代表取締役
委員	田中 卓	東洋テック(株)	取締役社長
委員	田中 宏幸	吉本興業(株)	取締役副社長
委員	谷口 直人	(株)日本介護医療センター	会長
委員	谷口 義一	(株)大広	執行役員
委員	椿本 哲也	椿本興業(株)	取締役社長
委員	坪内 能莉子	(株)坪内美容院	取締役社長
委員	寺尾 政志	綜合警備保障(株)	取締役 常務執行役員
委員	戸谷 典嗣	(株)協和エクシオ	取締役専務執行役員 西日本本社代表 関西支店長
委員	富永 好信	(株)乃村工藝社	専務取締役
委員	友定 聖二	(株)日本政策投資銀行	関西支店 部長
委員	永井 克紀	日本電気(株)	関西支社長
委員	永井 靖二	(株)大林組	執行役員 大阪本店 担任副事業部長
委員	永澤 淳	三菱電機(株)	執行役員関西支社長
委員	長谷川 隆一	(株)竹中工務店	常務執行役員
委員	林　直樹	(株)日建設計	取締役副会長
委員	平川 晴基	平川商事(株)	代表取締役
委員	福島 忠敬	日建ラス工業(株)	代表取締役
委員	福島 敏夫	公房法律事務所	代表弁護士
委員	藤井 律子	(株)エヌ・プラクティス	代表取締役
委員	藤本 加代子	社会福祉法人隆生福祉会	理事長
委員	堀井 良殷	(公財)関西・大阪 21 世紀協会	理事長
委員	間嶋 弘	(株)住友倉庫	取締役専務執行役員
委員	松岡 一郎	アイエム（株）	代表取締役
委員	松村 喜弘	(株)パイン・フォーレスト・こどもの家	取締役社長
委員	丸岡 利嗣	(株)マルゼン	代表取締役
委員	三田 周作	近畿日本ツーリスト(株)	執行役員 関西営業本部長
委員	三村 景一	(株)毎日放送	取締役社長
委員	三宅 博晋	富士通(株)	TA 統括営業部 第一営業部長
委員	諸藤 克明	山九(株)	執行役員 関西エリア長
委員	藪内 知利	ぴあ(株)	執行役員関西支社長
委員	山田 幹世	パシフィックコンサルタンツ(株)	取締役 大阪本社長
委員	山村 善仁	(株)イトーキ	関西支社長
委員	山本 憲吾	(株)博報堂ＤＹメディアパートナーズ	執行役員 関西支社長
委員	吉田 格	みずほ証券(株)	常務執行役員
委員	吉竹 良陽	住友商事(株)	国内業務企画部 担当部長
委員	吉成 哲雄	(株)アサツー ディ・ケイ	第 3 営業局 専任局長
委員	若林 豊	若林設備工業(株)	専務取締役
委員長代行スタッフ	林　裕子	(株)健康都市デザイン研究所	設計・都市デザイン室　副室長

委員長代行 スタッフ	宮武 潤成	ユアサM&B(株)	第二営業部　課長
スタッフ	石川 直	三菱地所(株)	関西支店　副支店長
スタッフ	伊地田 英夫	関西エアポート(株)	専務執行役員最高商業責任者（非航空担当）
スタッフ	稲垣 勝久	近鉄グループホールディングス(株)	経営戦略部課長
スタッフ	上森 太一郎	有限責任あずさ監査法人	シニアマネージャー
スタッフ	大江 謙	(株)電通	関西ビジネスマネジメント局部長
スタッフ	大野 敬	西日本電信電話(株)	秘書室長
スタッフ	片桐 俊之	ダイビル(株)	経営戦略室副室長
スタッフ	門重 学	(株)大林組	建築事業部大阪都心再生室部長
スタッフ	木村 穣	(学)関西医科大学	健康科学教室　教授
スタッフ	清原 伸二	有限責任監査法人トーマツ	部長
スタッフ	熊田 浩	ダイビル(株)	経営戦略室　課長
スタッフ	栗原 智一	(株)竹中工務店	開発計画本部西日本１グループ課長
スタッフ	河野 一郎	小野薬品工業(株)	総務部部長
スタッフ	雑賀 基	清水建設(株)	関西支店開発営業部長
スタッフ	斉藤 昌典	凸版印刷(株)	上席執行役員
スタッフ	佐々木 康裕	(株)グローバルミックス	専務取締役
スタッフ	佐藤 志織	学校法人 滋慶学園	理事・ＶＩＳＴＡＡＲＴＳ代表
スタッフ	斯波 将次	公立大学法人 大阪市立大学	理事・学長特別補佐
スタッフ	角田 和弥	西日本電信電話(株)	秘書室担当課長
スタッフ	田口 晃	(株)博報堂	スタッフ
スタッフ	辰己 幸司	(株)東畑建築事務所	取締役常務執行役員　企画本部長
スタッフ	田邊 健二	香川メディカルグループ	事務長
スタッフ	谷　正之	バイオ・サイト・キャピタル(株)	取締役社長
スタッフ	辻　由子	大成建設(株)	開発部　主任
スタッフ	土屋 直和	田辺三菱製薬(株)	経営企画部　ＣＥＯ室長
スタッフ	筒井 千恵	関西エアポート(株)	航空営業部プロモーション推進グループリーダー
スタッフ	鶴田 大輔	公立大学法人 大阪市立大学	皮膚科教授
スタッフ	出口 博之	公立大学法人 和歌山県立医科大学	理事・事務局長
スタッフ	寺澤 直樹	エンゼルプレイングカード(株)	常務執行役員　社長室室長
スタッフ	徳永 真一郎	(株)電通	関西プロモーション・デザイン局 アソシエイト・パートナー
スタッフ	仲井 牧子	(株)JTB 西日本	営業部地域交流ビジネス推進室観光 開発プロデューサー
スタッフ	中村 洋平	(株)竹中工務店	開発計画本部 西日本1G 部長
スタッフ	花崎 浩二	塩野義製薬(株)	上席執行役員経理財務部長
スタッフ	濱松 勇治	近鉄グループホールディングス(株)	経営戦略部長
スタッフ	羽室 裕介	西日本電信電話(株)	秘書室担当課長
スタッフ	樋口 佳世	(株)プロスパー・コーポレーション	取締役管理部長
スタッフ	蛭間 彩美	(株)ユー・エス・ジェイ	スーパーバイザー
スタッフ	福田 哲生	(株)日立製作所	関西支社企画部長
スタッフ	福村 和広	(株)J プロデュース	第４営業局　ツーリズムプロモーション 推進室　室長
スタッフ	古谷 拓裕	住友不動産(株)	総務室長代理
スタッフ	細川 洋治	公立大学法人 奈良県立医科大学	産学官連携推進センター研究教授
スタッフ	増森 毅	パナソニック(株)	部長
スタッフ	町山 洋平	オリックス(株)	MICE-IR 推進室 主任

スタッフ	松下 隆一	関西電力(株)	地域エネルギー本部地域エネルギー 開発グループマネジャー
スタッフ	三浦 覚	関西エアポート(株)	執行役員
スタッフ	三川 圭祐	(株)コングレ	コンベンション事業本部　関西事業部長
スタッフ	南方 幸蔵	(株)ロイヤルホテル	セールス統括部　MICE 担当支配人
スタッフ	宮尾 展子	(株)ダン計画研究所	代表取締役
スタッフ	三宅 裕一	京阪ホールディングス(株)	経営統括室総務部(秘書)課長
スタッフ	三輪 敦	鹿島建設(株)	営業部プロジェクト推進開発 GR 課長
スタッフ	泰田 崇義	南海電気鉄道(株)	経営政策室経営企画部　部長
スタッフ	山根 敏行	鹿島建設(株)	営業部長
スタッフ	横山 宗弘	日本コンベンションサービス(株)	西日本営業部部長
スタッフ	妙泉 貴史	西日本旅客鉄道(株)	秘書室課長
スタッフ	吉村 佳展	凸版印刷(株)	関西情報コミュニケーション事業部 BI
代表幹事 スタッフ	沓掛 一三	丸一鋼管(株)	社長室理事
代表幹事 スタッフ	寺尾 健彦	丸一鋼管(株)	社長室部長
代表幹事 スタッフ	太田 晴規	コクヨ(株)	会長室室長
代表幹事 スタッフ	西林 聡	コクヨ(株)	会長室 課長
代表幹事 スタッフ	糸口 貴	コクヨ(株)	会長室 課長
事務局	廣瀬 茂夫	(一社)関西経済同友会	常任幹事・事務局長
事務局	與口 修	(一社)関西経済同友会	企画調査部課長
事務局	香川 明彦	(一社)関西経済同友会	企画調査部

Well-Being 新産業創造と世界最高水準の「日本型ＩＲ」に向けた
夢洲まちづくりへの提言

2017 年 8 月発行
発行者　一般社団法人関西経済同友会
常任幹事・事務局長　廣瀬　茂夫
大阪市北区中之島 6 丁目 2 番 27 号
電話 (06) 6441-1031
https://www.kansaidoyukai.or.jp
印刷所　株式会社ライズクリエイション

発行者：一般社団法人関西経済同友会
電話：06-6441-1031
01-1708